

瑞穂市図書館だより

「読書のまち みずほ」をめざして、子どもの読書活動を推進しています。

2022.11 第78号

本館 058-326-2300

分館 058-328-7070

熟した柿の実の赤さが、青空に映える季節になりました。

中止されていたイベントが久しぶりに開催されるなど少しずつ日常が戻ってきましたが、感染症対策を忘れずに、今の季節を楽しみたいですね。

図書館でもさまざまな企画が予定されています。整理券が必要なものもあるので、詳しくはHPや館内ポスターでご確認ください。ご参加お待ちしております。

11月のイベントカレンダー

<https://www.library-mizuho-gifu.jp>

日	月	火	水	木	金	土
11月6日(日)は 市主催のイベントのため、 分館は臨時休館になります。		1 休館日	2	3 ＜本館＞ リサイクルフェア	4 休館日	5 ＜本館＞ リサイクルフェア ＜分館＞ おはなしの会
6 ＜分館＞ 休館日	7 休館日	8	9	10	11 ＜本館＞ 未就園児向け おはなしの会	12 ＜分館＞ ・ひぐちみちこさん 講演会 ・おはなしの会
13	14 休館日	15 ＜本館＞ 赤ちゃんと わらべうたで あそぼう	16	17	18	19 ＜分館＞ おはなしの会
20 ＜本館＞ 映画観賞会	21 休館日	22	23 ＜分館＞ もくもくみずほ つくってあそぼ！	24 休館日	25 ＜分館＞ 未就園児向け おはなしの会	26 ＜分館＞ おはなしの会
27	28 休館日	29	30 休館日			
「おはなしの会」		【分館】	毎週土曜日	14：30～	絵本フロア	
「未就園児向けおはなしの会」		【本館】	第2金曜日	10：30～	2階・学習室	
		【分館】	第4金曜日	10：30～	絵本フロア	
「映画鑑賞会」		【本館】	第3日曜日	14：00～	2階・学習室 定員20名	



新刊PICKUP!

一般・児童



『切手デザイナーの仕事』

本館所蔵

間部 香代//著 <693.8/マ>

日本の切手をつくるデザイナー。そんな仕事があることをご存じでしょうか。現在、切手デザイナーは8人。彼らの仕事はどういったものなのか。それをのぞけるお仕事紹介本です。数多くの切手も掲載されているので、見慣れたものから、見たことのないものまで、目にすることが出来るかもしれませんよ。



『名列車透視図鑑 鉄道開業150年』

両館所蔵

小学館 <児/536/メ>

1872年10月に開業した日本の鉄道。今年は開業150周年にあたります。この本では開業時に走ったイギリス製蒸気機関車から最新のリニア中央新幹線まで、特徴のある名列車の内部を透視図で見ることが出来ます。開発された背景や運行状況も知ることが出来ますよ。今や身近な存在となった列車の秘密を覗いてみませんか？

※他にもまだまだあります♪ 一般(毎週土曜日発行)・児童(隔週土曜日発行)の新刊案内をご覧ください。両館お取り寄せできます。貸出中の場合は、予約できます。お気軽にお尋ねください。



『ケーキのずかん』

両館所蔵

植田 まほ子//絵 辻製菓専門学校//監修 <E/ウ>

ショートケーキには、定番のいちご以外にも、ブルーベリーや梨など色々な種類があります。チョコレートケーキの種類も、ガトー・ショコラやオペラ、ザッハトルテなど、とても豊富。そんなたくさんさんのケーキを、おいしそうな絵とともに紹介してくれるこの一冊。パティシエの一日や、ショートケーキのレシピも教えてくれます。



『ヨルとよる』

両館所蔵

あさの ますみ//作 よしむら めぐ//絵 <E/ヨ>

ヨルはミリちゃんのお家で暮らしている黒猫の男の子。ある日、ヨルは家で暮らしたことがないネズミと出会います。「夜って真っ暗で静かで眠るもの」「夜は眩しくて賑やかで美味しいもの」二人はお互いの“夜”が分からず首を傾げます。ヨルはネズミに誘われて、生まれて初めて眩しくて賑やかな夜の町へ行くことになり…？

本館 テーマブック

今月のテーマ 『お金の本』



お金は誰にとっても身近でありとても大切なものです。多くの人はお金が大好きなのに、お金とはそもそも何なのか、どんな仕組みで動いているか、よくわからないまま生活しています。とはいえ、最近は物価が上がり、お金のやりくりで頭をかかえる機会が増えました。悩ましい状況ではありますが、お金について学ぶ良い機会だと考えてはいかがでしょうか。



『図解はじめて学ぶ
みんなのお金』
ディ・イルズ // 文
337/ス
両館所蔵



『図解ゼロからわかる!
最新お金の教科書』
畠中 雅子 // 監修
591/ス
本館所蔵



『今さら聞けない
投資の超基本』
泉 美智子 // 著
338.1/イ
本館所蔵



『決算書の
読み方の基本』
天野 敦之 // 著
336.8/ア
本館所蔵

分館 テーマブック

今月のテーマ 『芸術の秋・おしごと・ 犬の本』



『いたずらのすきなけんちくか』 両館所蔵
安藤 忠雄 // 原作 はた こうしろう // 絵 <E/ハ>
大阪にある「こども本の森 中之島」は、こどもの本がたくさんあるふしぎな建物。りょうたとりさは、はじめて遊びにきた。「ほんがいっぱい!」「たのしいな」二人はこの建物をデザインしたという建築家のおじさんに会った。おじさんは「ぼくは、建物にいたずらをしこむんだ」と話してくれたよ。

リブ
L・I・B

ヤングアダルト

YA向け おすすめの本



『ぼくたち負け組クラブ』 両館所蔵
アンドリュー クレメンツ // 著 <児/933/ク>
一度本を読み始めると、授業中でもやめられない。それほどまでに本が好きなアレックは、クラブに入る必要に迫られた際、読書クラブを作ろうと思い立つ。だれにも邪魔されずに本を読むために、みんなが入りたくなるよう、名前を「負け組クラブ」にすることにしたが、思惑は外れ、次々と「負け組クラブ」に仲間が増えていき…。



『スイーツレシピで謎解きを 推理が言えない少女と保健室の眠り姫』 分館所蔵
友井 羊 // 著 <文庫 913.6/ト>
高校生の菓奈は吃音に悩む引っ込み思案な少女。ある日、密かに好意を寄せていたお菓子作りが得意な男子・真雪が「保健室の眠り姫」こと悠姫子のために作ったチョコが紛失して…。鋭い推理をつまみながらも懸命に伝え、解決していく菓奈。スイーツに困んだ謎を解くうちに、少しずつ変わり、大切なものを手に入れていきます。甘くてビターな青春ミステリー小説です。

企画展のご案内

今月は本館にて、瑞穂市の水害と偉人に関する展示を行います。

この機会に郷土の歴史について学んでみませんか。

◎瑞穂市企画展 「川とともに生きてきた瑞穂のあゆみ」

瑞穂市 水との闘い展 9.12 豪雨災害から 50 年

期 間：11 月 2 日（水）～27 日（日）

場 所：本館 2 階郷土資料コーナー



◎岐阜県公共図書館協議会 共通テーマ展示

「郷土の偉人～わがまち☆きらりびと～」

期 間：11 月 3 日（木・祝）～27 日（日）

場 所：本館 2 階特設コーナー

*治水工事に尽力した川崎平右衛門など、瑞穂市の偉人に関する本を展示します。

